

日本機械学会 関東支部 埼玉ブロック主催

## (独)理化学研究所 和光研究所見学会 実施報告

**開催日** 2009年1月20日(水) 13:00～16:30

**会場** (独)理化学研究所 和光研究所 (埼玉県和光市広沢2-1)

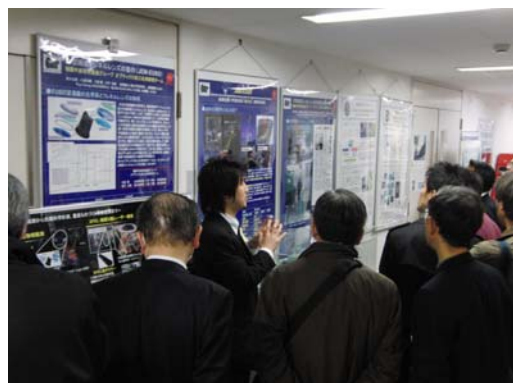
**概要** 独立行政法人理化学研究所(理研)は科学技術に関する試験・研究業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図ることを目的とし、日本で唯一の自然科学の総合研究所として広い分野で研究を進めている。理研は1917年に財団法人として、株式会社や特殊法人時代を経て、2003年に独立行政法人として再発足した。研究成果を社会に普及させるため、大学や企業との連携による共同研究、受託研究等を実施しているほか、知的財産権等の産業界への技術移転を積極的に進めている。今回、埼玉ブロックでは、理研見学会として仁科加速器研究センター、脳科学総合研究センター、大森素形材工学研究室の見学を企画し、工学分野だけでなく幅広い分野の最新研究を見学戴いた。

### スケジュール

- 13:00 ～ 13:25 理研和光研究所 展示事務棟に集合 受付  
13:25 ～ 13:40 理研概要説明・理研紹介ビデオ(広報室) 展示事務棟 AV ルーム  
13:50 ～ 14:30 SRC(超伝導リングサイクロトロン)見学  
14:40 ～ 15:20 脳科学総合研究センター見学  
A 班 創発知能ダイナミクス研究チーム  
B 班 脳信号処理研究チーム  
C 班 fMRI 測定支援ユニット  
15:35 ～ 16:25 大森素形材工学研究室見学  
16:30 現地解散

### 参加者数

会員	32
学生員	1
会員外	1
合計	34



### 評価すべき点

- ・日本機械学会会員に身近な工学分野だけでなく、加速器施設や脳科学研究センターを見学することができたこともあり、参加者からは好評であった。
- ・理研では毎年一般公開を行い各研究室の紹介を行っているが、一般公開では見学できないような研究内容について詳細な説明があり、参加者には好評であった。

### 反省すべき点

- ・当初の計画では12月開催予定であったが、1月の開催にずれ込んでしまった。ただし参加者数は昨年度よりも多く、時期としては適切だったように思われる。
- ・今回の見学会では学会会員の参加がほとんどあり、非会員の参加は一名に留まった。そのため、会員外への告知を充実させ、新規会員獲得を狙う必要があるように感じた。

以上

(報告書作成 水谷正義)